**ハンドマイク街頭演説原稿例　総選挙で安倍政治の決着を**

二〇二〇年九月四日　日本共産党埼玉県委員会・作成

　ご近所のみなさん、こんにちは。日本共産党です。本日は、この場所をお借りして、日本共産党の政策を訴えさせていただきます。しばらくの間ご協力をお願いいたします。

　みなさん、今回の安倍首相の辞意表明は、直接には健康悪化が理由ですが、内政も外交も、コロナ対応も、あらゆる面で安倍政権が深刻な行き詰まりに直面した結果にほかなりません。いま、多くの国民が求めているのは、モリ・カケ、桜など国政の私物化や、安保法制の強行など立憲主義の破壊を進めてきた「安倍政治」を、大本から転換することではないでしょうか。

　しかし、自民党総裁選に立候補した３人は、いずれも安倍政権の歴史的暴挙を閣僚や党役員として支えてきた人物です。まさに、７年８カ月にも及んだ安倍自公政権の悪政の責任を問われなけばならない人たちです。「安倍政治」を大本から転換するためには、次の総選挙において、日本共産党の躍進と野党共闘の勝利で、何としても政権交代を実現しなければなりません。みなさん、総選挙で「安倍政治」を名実ともに終わらせようではありませんか。国民の願いに寄り添い、くらしや命に責任をもつ新しい政治を実現するために、日本共産党へのご支援をぜひともよろしくお願いいたします。

　では、みなさん、安倍政権によって歪められた政治をどう転換していくのか。日本共産党は、以下の３つの方向で政治を大きく切り替えていきます。

　第一に、憲法にもとづき、立憲主義、民主主義、平和主義を回復していきます。市民と野党の共闘の出発点となった、集団的自衛権の行使を容認した閣議決定をただちに撤回し、安保法制は廃止します。自衛隊の敵基地攻撃能力の保持は認めません。第二に、格差をただし、暮らし・家計応援第一の政治に切り替えていきます。とりわけ、規制緩和や大企業の利益最優先の新自由主義的政策を転換し、コロナ禍で苦しむ国民の雇用や営業をしっかり守っていきます。大企業や資産家への課税を強化し、消費税は５％に引き下げます。第三に、多様性を大切にし、個人の尊厳を尊重する政治をつくっていきます。特に、コロナ危機の対応のあらゆる面でジェンダーの視点を貫き、ジェンダー平等社会を築くために力を尽くします。

　みなさん、安倍首相の辞任表明によって、日本の政治に新しい激動的な時代が始まったことは間違いありません。多くの国民が求めているのは、自民党政治を大本から切り替える、新しい政治ではないでしょうか。日本共産党はコロナ禍から国民を守るためにさらに力を尽くすとともに、安倍政権と対決するたたかいで発展した市民と野党の共闘を大きく前進させ、日本の未来を切り開くために引き続き頑張ります。日本共産党への大きなご支援を重ねてお願いいたします。

　最後に、日本共産党の発行する「しんぶん赤旗」の購読をお願いいたしまして、この場所をお借りしての日本共産党の政策の訴えを終わります。ご協力ありがとうございました。（了）